

平成24年度（第8期）事業報告

平成24年度（第8期）決算報告

平成25年度（第9期）事業計画

平成25年度（第9期）予 算

株式会社野田自然共生ファーム

第 8 期 事 業 報 告

自 平成 2 4 年 4 月 1 日

至 平成 2 5 年 3 月 3 1 日

江川地区においては、自然と共生する環境保全型農業を推進するため、引き続き休耕田の復田作業や薬剤を減らした環境に優しい水稻の生産を行うとともに、水田型市民農園の運営及び自然環境維持管理業務に取り組んでまいりました。

船形地区においては、生産調整事業である麦及び大豆の生産・販売を行ってまいりました。農業受託事業としては、野田市堆肥センター運營業務委託、小船橋水辺公園管理業務委、東葛飾地域農林業センター運營業務委託、そして新たな業務としてコウノトリ関係業務委託等を行ってまいりました。

なお、農業経営については、効率的経営に努め、安定経営を目指してまいりました。その結果、麦及び大豆につきまして平年並みの収量を得ることができました。

1 江川地区の農業事業

(1) 水稻の生産

約 8.5ヘクタールの田んぼに作付けを行い、4月29日の田植えから水管理と除草作業を主に行い9月13日に稲刈りを終了しました。結果は次のとおりです。

品 種 名	作付面積	収 穫 量	JA 出荷米	市民農園配布	その他
コシヒカリ	84,840 m ²	21,050kg	17,190kg	1,890kg	小売 1,000kg 福田二小 20kg クズ米 950kg
もち米	500 m ²	150kg		130kg	福田一小 20kg
委託(コシカ)	18,484 m ²	1,020kg	1,020kg		
計	103,824 m ²	22,220kg	18,210kg	2,020kg	1,990kg

※放射能濃度測定については、千葉県が市内7か所の水田を調査し野田市産米の安全が確認されました。また、コシヒカリのJA出荷米のうち13,500kgは学校給食米となりました。

(2) 市民農園

市民農園をトラスト型、オーナー型の2種類を企画し田植え、草取り、稲刈りまでの技術指導や自然体験イベント、昔遊び、ホタル観察会、収穫祭等を行い自然環境に配慮した市民農園を運営してまいりました。前年度に比較し参加者は減少しましたが、地元の2小学校の体験学習(730m²・約50名)を含めると、約420人の市民農園の運営ができました。

水田トラスト型		水田オーナー型	
163区画		小口14区画	大口 3区画
公募による一般市民及び賛同者 (1区画当り30m ²)		ウェル&グリーンファームのだ 自然保護団体関係者等 (1区画当り150m ²)	
163名		157名	51名
合計	180区画	7,440m ²	371人

(3) 自然環境維持管理作業

平成21年7月24日に野田市から受託した「ふるさと雇用再生特別基金事業」に基づく自然環境維持管理作業業務委託は平成24年3月31日で3年間の事業が終了しました。この継続事業として、規模は縮小となりましたが、野田市単独事業として「自然環境維持管理業務」を受託し保全樹林地の維持管理、自然環境調査、自然に配慮した農地の維持管理作業等を行うとともに、自然環境に配慮した米作りを実施してまいりました。なお、「ふるさと雇用再生特別基金事業」により10名を雇用していましたが、今年度は4名を継続してパートタイマーとして雇用をいたしました。

(4) 体験学習

- ア 福田第一小学校5・6年生、福田第二小学校5年生の児童合計で約50名を対象に田植え・生育調査・稲刈りを体験学習として実施いたしました。(約730㎡)
- イ 岩名中学校生徒2名が職場体験授業として江川地区の自然環境に配慮した農業について学びました。
- ウ 流山市立東深井小学校児童1名が「ゆめ・仕事ぴったり体験」の職場体験として江川地区の自然環境に配慮した農業について学びました。

2 船形地区の農業事業

農業生産事業

農業生産調整事業である麦及び大豆の生産・販売については、東葛飾農業事務所の協力を得て、栽培基準に基づき作業管理を行うとともに、従業員の研修を通し、品質及び収穫量の向上並びに栽培技術のレベルアップを図ってまいりました。

また、放射能濃度測定については、JAちば東葛が実施し安全が確認されました。

(1) 農地利用集積事業

平成25年産麦の集団転作事業に基づき、約60ヘクタールの農地を船形互助転作組合との協議により借地いたしました。

借地期間：船形の農地を3地区のブロックローテーションとし、毎年10月1日から翌年9月30日までの1年間借用する。

(2) 麦の生産

①平成24年産麦の収穫については、6月から7月にかけて収穫し、結果は次のとおりです。

区 分		販 売(kg)		種子用 (kg)	ク ズ (kg)	収穫量 (kg)
品 種	作付面積	J A	小売			
大麦(カマ麦)	16.2ha	23,500	0	1,300	4,968	29,768
小麦(農林61号)	58.3ha	102,000	0	5,450	1,980	109,430
合 計	74.5ha	125,500	0	6,750	6,948	139,198

②平成25年産として11月から12月にかけて、大麦(カシマ麦)は15.7ヘクタールに、小麦(農林61号)は44.1ヘクタールに播種しました。

(3) 大豆の生産

大豆の生産について、7月にタチナガハ、8月にフクユタカを播種し、11月後半から12月後半にかけて収穫しました。結果は次のとおりです。

区 分		販 売(kg)		種子用 (kg)	ク ズ (kg)	収穫量 (kg)
品 種	作付面積	J A	小売			
タチナガハ	14.2ha	20,668	177	1,426	1,350	23,621
フクユタカ	14.2ha	15,463	1,069	1,296	1,575	19,403
合 計	28.4ha	36,131	1,246	2,722	2,925	43,024

3 農業受託事業

(1) 野田市堆肥センター運營業務委託事業

廃棄物の発生抑制、再利用を促進し、剪定枝、刈草、落葉を活用して良質な堆肥を生産し、化学肥料の減量等による環境保全型農業を推進することにより、付加価値のある持続性の高い農業を展開するための施設の運営管理を行ってまいりました。

放射能汚染の影響により平成24年12月までは新たな堆肥の生産は見合わせておりましたが、平成25年1月・2月は放射能セシウム濃度が低下したことから堆肥の生産を再開しました。しかし、3月は再びセシウム濃度が高くなったので堆肥の生産は見合わせました。また、既に生産された放射能汚染されていない堆肥については、引き続きもみ殻と牛ふんを使った有機堆肥の生産と運搬散布を行い、市独自の有機堆肥を使って生産した農産物のブランド化を推進するため適切な施設管理を行ってまいりました。

もみ殻回収量・・・・・・・・・・約 573トン

剪定枝・刈草・落葉搬入量・・・・・・・・約 4,518トン

(2) 小船橋水辺公園管理業務委託事業

小船橋水辺公園管理業務については、市民の憩いの場としてレクリエーションや休憩など気軽に利用できる施設管理を行ってまいりました。

園内の管理 受託面積 約1.3ヘクタール	
除草・芝刈	芝生の刈取りと雑草の除草作業を年2回実施
高木の剪定	枝の剪定と整枝、片付け作業を年1回実施
園内の清掃	駐車場、トイレ、園路の清掃を週1回実施
公園の巡回	いたずら防止等園内の巡回を週2回実施

(3) 東葛飾地域農林業センター施設管理業務委託事業

農林業センターの目的は、地域農林振興を図り、農林業者の研修、後継者の育成並びに交歓、相談等地域農林業の向上と自主性を図るとともに、農林業諸施策を円滑に推進することであり、目的達成のため施設の管理を行ってまいりました。

4 所得補償交付金関係

- (1) 畑作物の所得補償交付金における営農継続支払の交付金
麦及び大豆の生産量を基に換算した栽培面積に対する交付金
- (2) 米の所得補償交付金及び米価変動補填交付金
江川地区のコメの作付面積に対する交付金
- (3) 水田活用の所得補償交付金
船形地区の互助転作の麦及び大豆の作付面積に対する交付金
- (4) 畑作物の所得補償交付金における数量払い
麦の生産量と品質区分ごとに設定した単価による交付金
- (5) 水田活用の所得補償交付金
麦を作付けした面積に対する交付金
- (6) 畑作物の所得補償交付金における数量払い
大豆の生産量と品質区分ごとに設定した単価による交付金
- (7) 環境保全型農業直接支払交付金
江川地区における冬期湛水実施水田252aに対する交付金

5 コウノトリ飼育準備業務委託事業

平成24年6月5日から同年10月31日までコウノトリ飼育準備業務を受託し、多摩動物公園における飼育技術習得や飼育用餌の手配等の飼育開始に向けた管理体制整備を行いました。

6 コウノトリ飼育及び飼育施設管理業務委託事業

平成24年11月15日から平成25年3月31日までコウノトリ飼育等業務を受託し、国の特別天然記念物コウノトリの飼育管理及び飼育施設の管理を行いました。

7 コウノトリ飼育施設管理支援業務委託事業

平成25年1月10日から同年3月31日までコウノトリの飼育開始に伴う飼育施設の案内、見回り、施設展示物の設置及び管理、施設見学者の予約受付及び対応などを行いました。

8 講習会等への参加

業務の健全な運営のため、各種技能講習を受講いたしました。

- ①車両系建設機械運転技能講習・・・4人
- ②地球温暖化防止展・・・・・・・・・・8人
- ③「田んぼの学校」指導者養成研修・・・1人
- ④安全衛生推進者養成講習・・・・・・・・1人
- ⑤自然観察指導員講習・・・・・・・・・・1人
- ⑥コウノトリ飼育員講習・・・・・・・・・・5人（多摩動物公園）
- ⑦コウノトリ飼育員講習・・・・・・・・・・3人（福井県越前市）

9 ホームページについて

事業PRを実施するため、適時更新を行いました。

10 機械稼働状況

機種	積算時間	稼働時間	主な作業内容
トラクターUS40	2,600	257	耕運・播種作業等
コンバインCA750	1,769	156	収穫作業
コンバインGC980	743	149	収穫作業
コンバイン4条GC441	411	62	収穫作業
トラクターEG441	722	584	耕運作業等
トラクターEG445	730	640	耕運作業等
トラクターCT226 (1号機)	1,358	321	復田作業等
トラクターCT226 (2号機)	701	192	復田作業等
乗用管理機ブームスプレーヤ	1,704	346	薬剤散布作業
田植機VP1-PW (2台)	1台 約50時間		稲の植え付け作業

11 取締役及び他の役員

区分	氏名	兼務の状況
代表取締役	根本 崇	野田市長
常務取締役	木全 敏夫	
取締役	金子 茂夫	野田市民生経済部長
取締役	徳嵩 公明 (H24.6.1から)	野田市都市部長
取締役	瀬能 建市	社員
取締役	小倉 博 (H25.3.29まで)	社員
取締役	伊藤 敏弘	社員
取締役	齋藤 克巳	社員
取締役	鬼頭 敏夫	
取締役	佐賀 悦男	
会計参与	秋葉 芳秀	税理士
監査役	染谷 肇 (H24.6.28まで)	野田市代表監査委員
監査役	栗林 徹 (H24.6.29から)	税理士

1 2 株式の状況（平成25年3月31日現在）

(1) 株主数…………… 6名

(2) 株主

株主名	持株数	持株比率
千葉県野田市	6,206株	99.9195%
瀬能建市	1株	0.0161%
小倉博	1株	0.0161%
伊藤敏弘	1株	0.0161%
木全敏夫	1株	0.0161%
齋藤克巳	1株	0.0161%

1 3 経過概要

平成24年		
4月 9日	(月)	前田国土交通大臣江川地区視察
4月29日	(日)	市民農園田植え(トラスト型・オーナー型小口)
5月 6日	(日)	市民農園田植え(オーナー型大口)
5月 7日	(月)	福田第1小学校田植え
5月10日	(木)	福田第2小学校田植え
5月22日	(火)	定時取締役会(第6期事業報告・計算書類・利益相反取引・役員候補者)
5月28日	(月)	大麦刈取り開始
5月29日	(火)	定時株主総会(第6期事業報告・計算書類・取締役の選任)
6月 4日	(月)	コウノトリ飼育準備業務受託契約締結
6月13日	(水)	臨時取締役会(第7期事業報告・計算書類・監査役候補者)
6月14日	(木)	大麦検査
6月17日	(日)	市民農園第1回目草取り(トラスト型・オーナー型小口)
6月18日	(月)	小麦刈取り開始
6月19日	(火)	大麦検査全量終了
6月24日	(日)	市民農園第1回草取り(オーナー型大口)
6月28日	(木)	定時株主総会(第7期事業報告・計算書類・役員報酬・監査役選任)
7月 3日	(火)	小麦刈取り終了
7月19日	(木)	小麦検査全量終了
7月27日	(金)	タチナガハ播種
8月 1日	(水)	フクユタカ播種
8月 4日	(土)	市民農園草取り・ホテル観察会(トラスト型・オーナー型合同)
8月21日	(火)	定時取締役会(第1四半期事業報告・第8期補正予算)
9月 2日	(日)	市民農園稲刈り(トラスト型・オーナー型小口)
9月 5日	(水)	福田第一小学校稲刈り
9月 6日	(木)	福田第二小学校稲刈り
9月 9日	(日)	市民農園稲刈り(オーナー型大口)
9月14日	(金)	江川米検査
9月21日	(金)	江川米検査
9月28日	(金)	江川米検査
9月29日	(土)	市民農園収穫祭(オーナー型大口)
9月30日	(日)	市民農園収穫祭(トラスト型・オーナー型小口)
10月 2日	(火)	江川米検査
11月 9日	(金)	臨時取締役会(利益相反取引)
11月14日	(水)	大麦播種 コウノトリ飼育及び施設管理業務受託契約締結
11月26日	(月)	小麦播種
11月29日	(木)	定時取締役会(第2四半期事業報告・上半期経営状況・第8期補正予算) タチナガハ収穫開始
12月 4日	(火)	コウノトリ飼育開始
12月14日	(金)	タチナガハ収穫終了。フクユタカ収穫開始
12月21日	(金)	臨時取締役会(利益相反取引・第8期補正予算)
12月26日	(水)	フクユタカ収穫終了
平成25年		
1月 9日	(水)	コウノトリ飼育施設管理支援業務受託契約締結
1月17日	(木)	大豆検査(タチナガハ)
1月29日	(火)	大豆検査(フクユタカ)
2月 9日	(土)	コウノトリ一般公開開始
3月 6日	(水)	小麦新品種「さとのそら」栽培説明 野田市目吹耕地にて
3月11日	(月)	小麦新品種「さとのそら」栽培説明 千葉市にて
3月29日	(金)	定時取締役会(第3四半期事業報告・第9期事業計画及び予算・利益相反取引)

第 8 期

決 算 報 告 書

平成24年 4月 1日から

平成25年 3月31日まで

株式会社 野田自然共生ファーム

損益計算書

平成24年 4月 1日から
平成25年 3月31日まで
(単位 円)

商号 株式会社 野田自然共生ファーム

I 売 上 高			
農 産 物 売 上 高	11,499,191		
業 務 受 託 収 入	90,524,042		
市 民 農 園 収 入	898,123		
作 付 助 成 金 ・ 交 付 金 収 入	65,441,637	168,362,993	168,362,993
II 売 上 原 価			
期 首 た な 卸 高		0	
当 期 農 業 原 価		153,194,533	
合 計		153,194,533	
期 末 た な 卸 高		0	153,194,533
売 上 総 利 益			15,168,460
III 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費			
販 売 費 ・ 一 般 管 理 費		32,269,097	32,269,097
営 業 損 失			17,100,637
IV 営 業 外 収 益			
受 取 利 息 割 引 料 入		1,731	
一 般 補 助 金 収 入		7,596,140	
雑 収 入		15,607,945	23,205,816
V 営 業 外 費 用			
繰 延 資 産 償 却		86,000	86,000
経 常 利 益			6,019,179
VI 特 別 利 益			
固 定 資 産 売 却 益		1,095,943	1,095,943
VII 特 別 損 失			
農 業 経 営 基 盤 強 化 準 備 金 繰 上 げ		2,000,000	
前 期 損 益 修 正 損 失		64,736	2,064,736
税 引 前 当 期 純 利 益			5,050,386
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税		1,867,541	1,867,541
当 期 純 利 益		1,867,541	3,182,845

販売費及び一般管理費の計算内訳

	平成24年 4月 1日から 平成25年 3月31日まで	(単位 円)
広 告 宣 伝 費		141,000
会 議 費		11,795
販 売 手 数 料		322,399
イ ベ ン ト 費		62,858
役 員 報 酬		7,700,000
事 務 員 給 与		10,649,444
従 業 員 賞 与		2,088,000
法 定 福 利 費		1,748,929
厚 生 費		112,851
退 職 金		580,000
減 価 却 費		175,597
借 料 ・ リ ー ス 料		710,740
事 務 用 消 耗 品 費		893,355
通 信 費		1,311,120
水 道 光 熱 費		354,606
租 税 公 課		248,080
接 待 交 際 費		115,814
備 品 ・ 消 耗 品 費		968,940
管 理 諸 費		1,343,995
図 書 ・ 研 修 費		1,226,744
交 通 費		518,804
雑 費		984,026
合 計		32,269,097

たな卸資産の計算内訳

	平成25年 3月31日現在	(単位 円)
農 産 物		755,493
未 収 穫 農 産 物		5,231,208
貯 蔵 品		1,003,313
合 計		6,990,014

農 業 原 価 報 告 書

平成24年 4月 1日から
平成25年 3月31日まで (単位 円)

I 材	料	費	
期首	材 料 た な 卸 高		0
種	苗		257,334
合		計	257,334
期末	材 料 た な 卸 高		0
当	期 材 料 費		257,334
II 労	務	費	
賃		金	50,139,315
賞		与	8,822,500
退	職	金	835,000
法	定 福 利	費	9,015,764
厚	生	費	1,733,001
当	期 労 務 費		70,545,580
III 経		費	
肥	料 費 ・ 農 薬 衛 生		8,630,336
外	注 作 業		1,352,474
電	力		2,467,796
怪	灯 油 等 燃 料		9,625,303
運		賃	160,571
減	価 償 却		10,921,404
修	繕		11,854,040
租	税 公 課 ・ 負 担	金	789,800
賃	借 料 ・ リ ー ス	料	26,724,858
共	済 掛 金 ・ 保 険		2,098,987
諸	資 材		3,506,982
交	通		1,346,773
車	両 関 係		553,262
土	地 改 良 費 ・ 水 利		144,762
雑		費	631,678
当	期 経	費	80,809,026
当	期 総 農 業 費 用		151,611,940
期	首 農 産 物 等 棚 卸 高		7,569,294
合		計	159,181,234
期	末 農 産 物 等 棚 卸 高		5,986,701
当	期 農 業 原 価		153,194,533

(監査報告書の写し)

監査報告書

株式会社野田自然共生ファームの第8期（自平成24年4月1日
至平成25年3月31日）貸借対照表、損益計算書及び附属明細書
について監査した結果、いずれも会社法の規定に準拠し、適正に処
理されていると認めました。

平成 25 年 5 月 2 日

監査役 栗林 徹 

第9期 事業計画

自 平成25年4月 1日

至 平成26年3月31日

江川地区において、自然と共生する環境保全型農業を推進するため、引き続き休耕田の復田作業や減農薬による水稻の生産を行うとともに、水田型市民農園及び自然環境維持管理業務などに取り組んでまいります。

なお、江川地区については、当社の取組が評価され、平成22年度に田園自然再生活動コンクールで農林水産大臣賞を受賞し、平成23年度は第2回生物多様性日本アワードの優秀賞を受賞したことから、更に自然と共生する農業を推進してまいります。

船形地区におきましては、生産調整事業である麦及び大豆の生産・販売を行ってまいります。

農業受託事業としては、小船橋水辺公園の管理業務委託、東葛飾地域農林業センターの管理業務委託等、野田市の農業関係施設の管理委託業務を行ってまいります。

なお、農業経営については、引き続き効率的経営に努め、安定経営を目指してまいります。

1 江川地区の農業事業

(1) 復田作業

水稻生産予定区域において復田作業を実施する。

- 1) 作業計画面積 約 0.3ヘクタール
- 2) 作業内容 ①除草・集草作業・抜根作業
②水路の整備作業
③均平・整地作業
④畦畔取付作業

(2) 水稻生産

- 1) 生産目標面積 約 9.3ヘクタール（市民農園圃場含む）
- 2) 目標収穫量 約 25トン

(3) 市民農園の実施

面積 約 2.1ヘクタール

(4) エコロジカルネットワークへの取組

- コウノトリ野生復帰計画への全面的協力
- 水路整備（魚道）

(5) 冬期湛水

環境と調和のとれた農業を実施するため、約2.53ヘクタールにおいて環境保全型農業を行ってまいります。

(6) 保全管理

当社管理地について約47.6ヘクタールの環境保護のため適切な管理を行ってまいります。

2 コウノトリ飼育事業

野田市において平成24年12月4日から飼育を開始した国の特別天然記念物コウノトリについて、平成25年度も継続して飼育管理等を受託しようとするもの。

3 船形地区の農業事業

(1) 農業調整事業

生産調整事業である麦及び大豆の生産・販売については、千葉県東葛飾農業事務所の協力を得て、栽培基準に基づき作業管理を行うとともに、従業員の研修を通し、栽培技術のレベルアップと平準化を図り、品質及び収穫量の向上に努めてまいります。なお、小麦栽培については、千葉県の指導により新品種「さとのそら」に切り替える予定であります。

品質及び収穫量の向上		
適期作業の励行	気象条件と作業適期の検討	随時
土壌検査	地力、施肥量の把握	年1回
研修会	社内外研修会	年4回程度
販売の拡大		
小売販売	販売店舗の拡大・ネットワークの活用	
生産目標		
麦の生産目標 (平成25年11月播種予定)	作付面積 61ヘクタール 大麦 12ヘクタール 小麦 49ヘクタール 目標収穫量 141トン 大麦 27トン 小麦 114トン	
大豆の生産目標 (平成25年7月播種予定)	作付面積 28ヘクタール タチナガハ 14ヘクタール フクユタカ 14ヘクタール 目標収穫量 50トン タチナガハ 25トン フクユタカ 25トン	

○25年度撒き、種子更新分については、別途購入いたします。

4 農業受託事業

(1) 小船橋水辺公園管理業務

市民の憩いの場として気軽に利用できる施設管理を次のとおり行ってまいりました。平成25年度も継続して管理を受託しようとするもの。

園内の管理		
除草・芝刈	雑草の除草作業と芝生の刈取り	年2回
高木の剪定	枝の剪定と整枝作業	年1回
園内の清掃	駐車場、トイレ、園路の清掃	週2回
公園の巡回	いたずら防止等園内の巡回	週2回

(2) 自然環境維持管理業務

自然環境調査、自然観察会における指導、自然に配慮した農園の維持管理作業、自然環境を考慮した米作りの実施、及び補完作業を行ってまいりました。平成25年度も野田市が策定している江川地区の「自然環境保護対策基本計画」に基づき受託しようとするもの。

(3) 農業関係施設の運營業務

ア 野田市堆肥センター運營業務

廃棄物の発生抑制、再利用を促進し、剪定枝、刈草、落葉を活用して良質な堆肥を生産し、化学肥料の減量等による環境保全型農業を推進することにより、付加価値のある持続性の高い農業を展開するための施設の運営管理、また、牛ふんともみ殻を使った有機肥料の生産と運搬散布を行い、市独自の有機肥料を使って生産した農作物のブランド化を推進するため適切な施設管理を行ってまいりました。平成25年度は稲わら牛ふん混合堆肥の運搬散布を行うことも含めて、継続して運営を受託しようとするもの。

イ 東葛飾地域農林業センター施設管理業務

地域の農林振興を図るため、農林業者の研修、後継者の育成並びに交歓、相談等地域農林業の向上と自主性を図るとともに、農林業諸施策を円滑に推進するため適切な施設管理を行ってまいりました。平成25年度も継続して施設管理を受託しようとするもの。

(4) 休耕地草刈委託業務

希少生物の保護を目的として休耕地の草刈等について、平成25年度も継続して受託しようとするもの。

収 入				支 出			
項 目	予 算			項 目	予 算		
	第8期	第9期	比較		第8期	第9期	比較
農業生産売上	60,500	57,326	-3,174	①農業製造原価	178,914	177,405	-1,509
水稻売上	5,200	4,040	-1,160	(1) 材料費	500	270	-230
麦売上	3,000	2,020	-980	(2) 労務費	39,790	35,959	-3,831
大豆売上	4,000	3,560	-440	(3) 農業経費	49,370	49,704	334
市民農園売上	700	700	0	(4) 小船橋水辺公園管理	0	1,033	1,033
経営所得安定対策等（国）	47,600	47,006	-594	(5) 自然環境維持管理業務	4,180	4,180	0
農業受託売上	97,248	99,624	2,376	(6) 堆肥センター運営業務	69,410	69,708	298
小船橋水辺公園管理	1,267	1,267	0	(7) 休耕地草刈	0	168	168
自然環境維持管理業務	4,300	4,300	0	(8) コウノトリ飼育等委託業務	7,380	16,383	9,003
堆肥センター運営業務	72,707	73,014	307	(9) コウノトリ飼育準備委託業務	6,259	0	-6,259
（堆肥センター）	37,986	37,988	2	(10) コウノトリ飼育施設管理支援委託業務	2,025	0	-2,025
（もみ殻施設）	34,721	35,026	305	②販売及び一般管理費	19,670	19,501	-169
農林業センター運営業務	2,009	2,010	1	(1) 農林業センター	0	2,010	2,010
休耕地草刈	176	176	0	(2) 旅費	100	100	0
コウノトリ飼育等委託業務	7,969	17,315	9,346	(3) 広告宣伝費	450	109	-341
コウノトリ飼育準備委託業務	6,615	0	-6,615	(4) 会議費	50	50	0
コウノトリ飼育施設管理支援委託業務	2,205	0	-2,205	(5) 販売手数料	40	140	100
冬季湛水水田管理委託	0	1,542	1,542	(6) イベント費用	60	66	6
補助金収入	18,626	15,638	-2,988	(7) 役員報酬	7,950	7,950	0
県（＋市）補助金	7,930	7,833	-97	(8) 事務員給与	4,610	3,726	-884
市補助金	7,000	4,818	-2,182	(9) 法定福利費	750	826	76
転作定着化促進事業	0	248	248	(10) 厚生費	60	76	16
地上防除奨励金・薬剤購入補助金	0	2,739	2,739	(11) 減価償却費	390	157	-233
土地売買	3,696	0	-3,696	(12) 賃借料・リース料	550	960	410
雑収入	13,800	13,800	0	(13) 事務用消耗品費	660	466	-194
補償料等	13,800	13,800	0	(14) 通信費	1,120	1,005	-115
				(15) 水道光熱費	170	71	-99
				(16) 租税公課	900	57	-843
				(17) 交際費	100	90	-10
				(18) 備品・消耗品費	220	198	-22
				(19) 管理諸費	950	648	-302
				(20) 図書費・研修費	380	495	115
				(21) 交通費	0	170	170
				(22) 雑費	160	131	-29
小計	190,174	186,388	-3,786	小計	198,584	196,906	-1,678
				③退職金積立金	330	395	65
資本金・資本準備金	23,077	21,363	-1,714	④機械購入費	14,337	10,450	-3,887
小計	23,077	21,363	-1,714	小計	14,667	10,845	-3,822
合 計	213,251	207,751	-5,500	合 計	213,251	207,751	-5,500